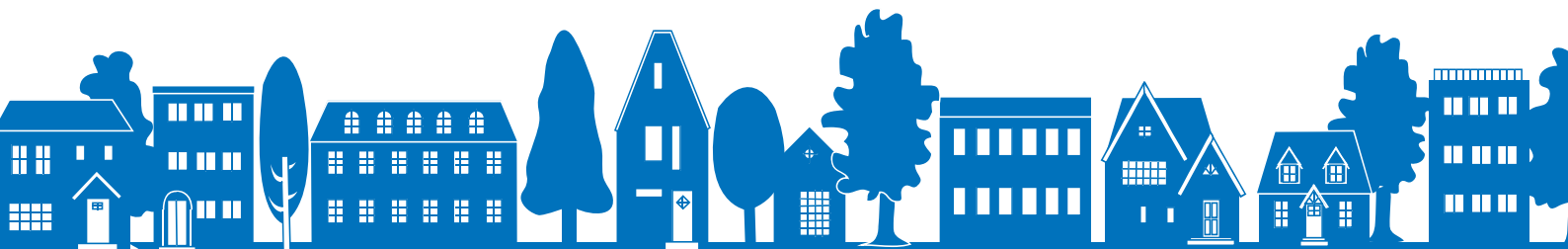


Ogaru Times

有限会社アーティスト

第11号

2025年3月発行



OGARU TIMES

vol. 11

2025.3.10発行

INTERVIEW

るぽ ゼスト 材料班補佐

せ が わ あ や て
瀬川 文子

2000年（平成12年）に、新卒で有限会社アーティストに入社した瀬川文子さん。結婚、出産を経た現在も、スタイリストとして現場に立ち続けています。独身時代とは大きく変わった生活の中で、どのように仕事と家庭を両立しているのか、その秘訣を伺いました。

これまでの経歴を教えてください。

高校卒業後すぐに入社し、まもなく勤続26年目を迎えます。すでに人生の半分以上を、アーティストでお世話になっています。最初の配属先は、銀のはさみ南類家店でした。スタイリストとしてデビューした後に、るぽ ゼストに異動。副店長を経て2011年に店長になりました。

最初は「自分にできるだろうか」と不安でしたが、周囲の力を借りながら、なんとか7年間店長を務めることができました。今思い返すと、その当時は本当にかむしゃらというか、毎日必死でしたね。ときには厳しい口調になってしまう場合もあり

ましたが、支えてくれたスタッフの皆さんには心から感謝しています。

出産のタイミングで店長を辞し、今はパートスタイリストとして勤務しています。

仕事と家庭を両立する上で、大切にしている点は何ですか。

子どもは5才になり、あまり手はかからなくなってきましたが、やはり心配なのは急な体調不良です。日頃から子どもの体調管理には気を配り、風



▲店長会後の飲み会



▲社員旅行での飲み会 in 韓国

邪かな?と思ったら早めに受診するようにしています。私の代わりに子どもを見られる人がいるときは、悪化を防ぐためにあえて保育園を休ませるようにしていました。できる限り急な欠勤をしないよう、自分よりも子どもの変化に細心の注意を払っています。

家事については、我が家には「やれることは、やれる人がやる」という家訓があり(笑)、一人で抱え込まず、夫にもどんどん参加してもらっています。あとは「時短」ですね。とにかく効率良く家事をすることを一番に考えています。休みの日に食事の作り置きを頑張っておいていた時期もありましたが、その時間を他のことに使いたいと思うようになり、今は「混ぜるだけ」などの便利な食材をフル活用しています。最初から完璧を目指さなければ、気持ちはとても楽になりますよ。

毎日時間に追われる中で、どのように技術を磨いているのでしょうか。

出産前は、仕事終わりに練習したり、セミナーに参加したりしていましたが、今はほぼ独学です。毎日、少しでも手が空いたらインスタグラムで情報収集。自宅にはパソコンもありますが、開く手間さえ惜しくて、スマートフォン一択です。気になることはすぐに試したくなるため、アイラッシュの道具をそろえて、自分でやってみることもあります。

美容業界で働く仲間とのおしゃべりも貴重な情報源。そのためにわざわざ会う時間を確保するのは難しいため、自分の髪やネイル、まつ毛のケアをしに行く時間を利用します。自分が施術を受け

ている間は、終始美容の話題で持ちきりですね。

最近は、お客様も美容に関する知識がとても豊富。後れを取らないように、アンテナを張り巡らせています。

職場としてのアーティストの魅力をお聞かせください。

現場スタッフの声に、しっかりと耳を傾けてくれるところです。「この商材を使ってみたい」、「このカラーを使ってみたい」など、こちらが伝えた希望は、大体採用してもらえます。風通しの良い職場だなと感じています。

るぼぜストのアットホームな雰囲気も大好きです。長く勤めているため、担当していないお客様とも、自然とお話しさせていただくようになりました。ここまで築き上げてきたお客様との関係を、これからも大切にしていきたいと考えています。

最後に、今後の目標を教えてください。

いつでもオールマイティに、自分で納得できる技術を提供し続けることが目標です。苦手分野は特にありませんが、カラーは本当に奥が深いため、まだまだ学ぶべきポイントがたくさんあると思っています。

もう一つは、カウンセリング力の向上。私を指名してくださるお客様は、すべてお任せいただく場合が多いのですが、新規のお客様に対してはカウンセリングが重要になります。ご要望に応えられるよう丁寧にお話しすることを心がけていますが、中には静かに過ごしたいという方もいらっ

しゃるため、一人ひとりのお客様に合ったカウンセリングを目指していきます。

現状に甘んじることなく、技術の向上を目指し、常に努力を続けている瀬川さん。今後の活躍からも目が離せません。



▲お子さんをカットしている瀬川さん



瀬川さんってこんな人!

瀬川さんをよく知る2人に、尊敬しているところや思い出のエピソードを語っていただきました。どちらのお話にも共通しているのは、おしゃれさ。瀬川さんの魅力をぜひ感じ取ってみてください!



ぎんのはさみ ラッソ
店長

うらた たかと
浦田 貴人さん

瀬川さんへメッセージ

印象深いエピソードは10年以上前の話です。そのため、今のイメージとは違うと思いますが、これからも仕事と子育てを頑張ってください。

瀬川さんを一言で表すと?

「いつまでも変わらない人」

私がアシスタントからスタイリストになるまでの数年間一緒に働きましたが、当時からバリバリ働く姿を、ヘルプをしながら見ていました。売り上げを見ると、今でも当時と変わらない様子です。2024年に久しぶりに会いましたが、前と変わらないオシャレさでした。

尊敬しているところ

幅広いお客様に対応する技術やセンス!お客様との信頼関係の作り方が上手です。明るい性格で話しやすく、お客様も安心して相談や会話を楽しめると思います。特に、自分にはない若い世代のお客様への対応が素晴らしいと思っています。

印象深い思い出

一緒に働いているときはお互い落ち着きがなく、スタッフに「ガチャガチャしている」などと言われたことも……。営業後の休憩場所で他愛のない話をして笑ったりふざけたりするのがとても楽しい時間でした。

瀬川さんを一言で表すと?

「ファッションリーダー」

ヘアカラーやファッション、ネイルなどがオシャレで、とても素敵です!特にネイルが毎回可愛らしく、楽しみにしています!

尊敬しているところ

指名のお客様のことはもちろん、他のお客様のこともよく覚えていらっしゃるようです。記憶力が素晴らしい!予約を取る際も、瀬川さんからのアドバイスにとっても助けられています。

印象深い思い出

子どもたちを連れて参加したイベント

市外で行われるイベントの話をしたとき、私が運転に不慣れで行くの諦めようとしていたところ、瀬川さんが「一緒に行く?」と誘ってくれて。子どもたちを連れて一緒にドライブし、たくさんお話できました。そして瀬川さんのおかげで、お目当ての戦隊ヒーローたちにも会うことができました!公私ともに頼りになる先輩です。

るぼ ゼスト
レセプション

いとう みさき
伊藤 美咲さん

瀬川さんへメッセージ

また子どもたちを連れて遊びに行きましよう!これからも仲良くしてください!

あの頃の
記憶が蘇る

思い出の春ソング

春といえば、出会いや別れ、環境の変化がめまぐるしい季節。そんなとき、自分を支えてくれる音楽を聴く方も多いのではないのでしょうか？名曲とともにこの春を楽しみましょう！

るぼ ぜスト

ふじや みずき

藤谷 美都紀さん



平井大

「題名のない今日」

聴いていたのは…… 高校卒業の時期。

好きな
ポイント

「何気ない日常に花束を 何気ない景色に額縁を」という歌詞が心に刺さります。この曲を聞いていた当時は、新型コロナウイルス感染症が流行り始めた頃。いろいろなことが制限され、日に日に感染者は増えてく一方で、私たちの卒業式まで残りわずか。青春を奪ったコロナという感染症の流行中で苦しい状況だったからこそ、何気なく過ごしてきた日常の大切さを痛いほど感じることができました。

ぎんのはさみ ラツッ

えびな ともみ

蝦名 友美さん



SG

「僕らまた」

聴いていたのは…… 2年ほど前。

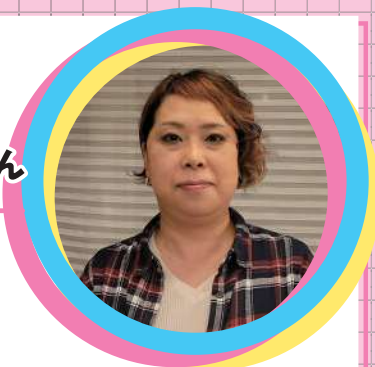
好きな
ポイント

子どものチームの卒団ムービーを作る際に、良い曲はないかと探して見つけた曲です。いずれはそれぞれ別の道に進む仲間でも、またどこかで会ったときに笑って話せるような人生にしよう、というメッセージが込められています。今までの自分もこれからの自分も、**一度しかない人生を不完全燃焼で後悔することがないように、全力で楽しみたい**と思える曲でした。

銀のはさみ 売市店

ひやみず こ

冷水 えり子さん



ケツメイシ

「さくら」

聴いていたのは…… 夫と付き合い始めた頃に車で。

好きな
ポイント

ケツメイシの曲はもともと好きでときどき聴いていました。夫と付き合い始めたばかりの頃に共通の話題を探していた中、たまたま夫がケツメイシのアルバムを持っていたことで話が盛り上がり、そこに入っていたのが「さくら」。**何だかんだで今に至り、「さくら」のおかげで結婚できたのかもしれない(笑)**ありがとう、ケツメイシ！

銀のはさみ フィーナ

おおうちだ

太内田 かおりさん



安室奈美恵

「a walk in the park」

聴いていたのは…… 高校生の頃。

好きな
ポイント

春歌というよりは、青春の歌です。当時はアムラー全盛期で、私もファッションやヘアスタイルを真似していました。カラオケに行くと必ず安室奈美恵さんの曲を歌っていましたが、中でもこの曲が大好き。今でも、安室奈美恵さんの曲を聴くと当時の思い出が蘇ります。**現在は娘達はその年代になり、友人関係や進路などで悩んでいる姿を見ると、自分の経験を活かしたアドバイスができるように。**青春時代を支えてくれた安室奈美恵さんのおかげです。

入社して〇年!

成長を振

銀のはさみ レーヴ店 きよかわ えり
教育班長 **清川 愛莉さん**
ERI KIYOKAWA



入社してからの18年で、
成長したところ / お客様の要望を理解する力が向上し、
今もリピーターが増加中

長年の経験を通して、お客様のニーズを理解する力が向上したと思います。それにより多くのお客様と信頼関係を築くことができ、リピーターも増えました。また、会社自身が「常に新しいものを取り入れよう」という体質のため、トレンドにも敏感に。常に技術を学び続けることで、より幅広いお客様への対応ができるようになりました。



長年勤めてきたからこそ
得られたもの

美容師としての楽しさを知ることができた18年間

実は入社した当時、私は美容業界で、エステティシャンとしての仕事がしたいと思っていました。そのため、美容師になるつもりはなかったのです。しかしお客様と触れ合い、少しずつ指名が増えていく中で、どんどん仕事楽しくなってきました……。気がつけば、美容師として18年が経過していました。中でも最も大きな転機となったのは、最初に指名をいただいたとき。私は入社3年目でカラーの入客しかできず、ようやくカットができるようになった時期でした。自分の名前を出していただいたときは本当に嬉しく、もっと頑張ろうという気持ちになったのを覚えています。

現在の課題

販売力に欠けていることです。性格的なこともあると思うのですが、ただ売るだけが目的で商品をおすすめするのが少し苦手だと感じています。今後はもっと商品知識とコミュニケーション力を身につけ、お客様にあった商品をおすすめできるようになることで、販売の数字を上げていければと思います。

今後の目標

先程も触れたように、商品の販売力を上げることです。お客様の人数に満足することなく、1人あたりの単価にもこだわっていききたいと思います。もちろん、指名数をさらに増やしていくことも目標の1つです。

り返る

ベテランと若手社員、それぞれの成長にスポットを当てて紹介していくこの企画。今回は入社18年の清川さんと、入社3年の嶋中さんにお話を伺いました。お二人はこれまでアーティストの一員として、どのようなことを学んできたのでしょうか？

ぎんのはさみ ラッソ

しまなか けいこ

アシスタント 嶋中 慶子さん

KEIKO SHIMANAKA

入社してからの3年で
成長したところ

余裕が生まれ、
周りを見て動けるように

勤務していたお店を出産のために退職し、3年後に復帰。その後、再度出産でお店を離れ、美容師としては約6年のブランクを経てアーティストに入社しました。入社したばかりの頃は、忙しさについていっただけでやっとの日々。周りを見る余裕は、なかなかありませんでした。しかし最近は、スタイリストの次の行動を予測して動けるようになり、先輩の技術を観察する余裕も出てきたように思います。



KEIKO SHIMANAKA

やりがいを感じた瞬間

お客様のリラックスが喜び

特にやりがいを感じるのは、シャンプーやマッサージ中にお客様のくつろいだ表情を見た瞬間。終わったあとに「気持ちよかった」と声をかけていただけたときは、達成感があります。また、先輩から「ここがうまくなった」と成長を褒めていただくときも、大きなやりがいを感じる瞬間です。

現在の課題

限られた時間で力を磨く

現在は15時までの時短勤務のため、練習の時間を確保することが一番の課題です。先輩が空いているタイミングを見つけては質問するよう心がけていますが、忙しそうなお先輩の姿に遠慮してしまうことも。「もっと話しかけてもいい」とおっしゃっていただいたため、今後は臆せずアドバイスを求められるようになりたいと思っています。また練習だけではわからない、実践的な技術力や接客力を身につけることも課題の1つです。



今後の目標

2025年中にスタイリストデビューをすることです。デビュー後も、お客様がリラックスして身を委ねられる美容師を目指して、日々努力を重ねたいと考えています。

